

(仮称)市民交流複合施設に係る「基本計画素案」と「基本計画」の変更点

該当頁	基本計画素案	基本計画(案)	変更の理由
8	<p>1 高機能ホール 市民交流複合施設内に設置するホールは、主に旧市民会館が担っていた役割の一つ「鑑賞の場」の機能を高度化するとともに、将来的に厚生年金会館の機能を受け継ぐことも念頭に置き、ミュージカル、ショー、オペラ、バレエ、<u>演劇など</u>、市民が期待する国内外の優れた現代舞台芸術の公演に支障なく対応できる国際的な水準をもつホールとして整備する。 (後段省略)</p>	<p>1 高機能ホール 市民交流複合施設内に設置するホールは、主に旧市民会館が担っていた役割の一つ「鑑賞の場」の機能を高度化するとともに、将来的に厚生年金会館の機能を受け継ぐことも念頭に置き、ミュージカル、ショー、オペラ、バレエ、<u>演劇、ポップス・演歌・歌謡曲コンサートなど</u>、市民が期待する国内外の優れた現代舞台芸術等の公演に支障なく対応できる国際的な水準をもつホールとして整備する。 (後段省略) * <u>高機能ホールとは、主舞台の回りに十分なスペースを持ち、速やかな場面転換や演目変更を可能にした舞台のことを指しています。</u></p>	<p>ホールの用途を限定していないことを分かりやすく示すため、想定している演目の具体例を追加する。 また、「高機能ホール」についても分かりやすい説明を追加する。</p>
8	<p>(ホールのイメージ)</p> 	<p>(削除)</p>	<p>ホールのデザイン等が決定したかのような誤解を受けないようイメージ図を削除する。</p>
15	<p>1-4 ユニバーサルデザイン等 すべての世代に対応した誰もが使いやすい施設を目指し、必要な設備を整備する。 1-4-1 バリアフリー等 高齢者や障がいのある方の利用にも配慮した施設計画を行う。 (例) ・ 段差のないアプローチ、点字ブロックの敷設 ・ 各フロア間の移動を快適にするエレベーター、エスカレーターの設置 ・ 車椅子用動線、専用観客席の確保</p>	<p>1-4 ユニバーサルデザイン等 すべての世代に対応した誰もが使いやすい施設を目指し、必要な設備を整備する。 1-4-1 バリアフリー等 高齢者や障がいのある方の利用にも配慮した施設や色彩の計画を行う。 (例) ・ 段差のないアプローチ、点字ブロックの敷設 ・ 各フロア間の移動を快適にするエレベーター、エスカレーターの設置 ・ 車椅子用動線、専用観客席の確保 ・ <u>出演者エリアのバリアフリーにも配慮</u></p>	<p>バリアフリーへの配慮に関し、より分かりやすく示すために具体例を追加する。</p>